

目 次

(1) 事業報告 1

- 災害時翻訳ボランティア研修を開催しました!
- コミュニティ通訳ボランティア研修を開催しました!

(2) 事業報告 2

- 「外国人留学生のための合同企業説明会・面接会」を開催しました!

(3) 大阪府外国人情報コーナーだより

- 住民税

(4) ネットワーク

- 【JICA ボランティア活動紹介】采女和史(うねめ かずし) 隊員(派遣国:ネパール、職種:青少年活動)

(5) オリオン ニュース

- ウェルカム・パーティーの開催

(6) OFIX 国際交流員のレポート

- 歯医者さん

(1) 事業報告 1

■災害時翻訳ボランティア研修を開催しました!

OFIX では 5 月 17 日(火)、平成 23 年度災害時翻訳ボランティア研修を開催しました。



このたびの東日本大震災を受け、急がれる被災外国人への多言語支援の一環を担うために、既に災害時通訳・翻訳ボランティアとして登録

し、活動を行っているボランティアの知識、経験を深めるとともに、新たなボランティア人材の確保のために、即座に後方支援活動に対応できる翻訳者の養成を目的として、今回の研修を実施しました。

午前中には、災害ボランティア活動の仕組みと活動留意点、今回の震災に対する OFIX としての支援と多言語災害情報に関する講義の後、大阪府府民文化部都市魅力局国際交流・観光課総括主査松元様より、

東日本大震災の支援制度、大阪府の防災プランについてお話をいただきました。

午後は今回の震災で多言語支援のコーディネーターを務めた、とんだばやし国際交流協会事務局の前川様から、多言語災害情報支援の活動の仕組みについての講義をいただいた後に、災害翻訳者の経験談を踏まえての、言語別グループによる多言語災害情報ワークを実施しました。ワークでは実際「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」から発信された災害情報の日本語原稿をそれぞれの言語に翻訳し、翻訳に関する意見交換や、参考例との突き合わせ、各グループ代表者による意見発表を行いました。発表では専門用語の難しさや、用語集の活用、情報の共用の必要性などの意見が出されました。

研修終了後のアンケートでは、災害ボランティアにわかりやすい活動の仕組みを確立し、具体的な活動方法を詳しく紹介することなど、コーディネーターをする上で重要なポイントがあげられました。その声を踏まえ OFIX では、今後より一層実践的な研修を企画するとともに、ボランティアにとって明確な災害時通訳・翻訳ボランティア制度の確立を目指します。

■コミュニティ通訳ボランティア研修を開催しました!

OFIXでは大阪に住んでいる外国人の方の市役所などでのコミュニケーションの橋渡しをするコミュニティ通訳者の養成を目的とする研修を実施しました。研修は 5 月 16 日(月)、23 日(月)、27 日(金)の 3 日間行われ、英語、中国語を始め、フィリピン語、ベトナム語、フランス語、タイ語などのボランティア通訳者 25 名が参加されました。

参加者はコミュニティ通訳として活動するための心構えや

マナーについての講義のほか、通訳の現場で必要とされる知識を深めるため、在留資格や行政上の制度についてそれぞれの専門家を招いて下記のような講義を受けました。

また、受講者は言語ごとに分かれて午前中に学んだ行政手続きの場面を想定したロールプレイと日本での生活で困った経験や、その問題の解決を話し合うワークショップを行いました。

研修後のアンケートでは、「ロールプレイを通して実際に通訳を経験できてよかった。」という声や、「ワークショップで具体的に現場のことを分析して、更に今後



役立てる。」という意見があげられ、有意義な研修になりました。今後も多くの方に知識や技術を提供して行きたいと考えております。第2弾目のコミュニティ通訳ボランティア研修を企画しています。詳細が決まりましたら、お知らせします。

(2) 事業報告 2

■「外国人留学生のための合同企業説明会・面接会」を開催しました！

平成23年6月9日(木)、6月10日(金)の両日 11:00~16:30

大阪府咲洲庁舎コスモタワー(旧WTC)2階ホールにおいて、2012年3月卒業見込み者を中心に、既卒者も含めた、本年度第1回目の合同企業説明会・面接会を開催しました。

参加企業は6月9日は22社、6月10日も22社で合計44社の企業のブース出展があり、企業説明会だけでなく、合同面接会を交えた、より就職に結びつく形態のJOBFAIR となりました。参加外国人留学生数も雨天にもかかわらず、1日目が394名、2日目が367名で合計761名の参加となりました。

日本での就職を希望する外国人留学生と、外国人留学生を積極的に採用する企業との出会いの場をつくり、留学生が就職するに当たり必要な情報を提供し、日本での就職を支援するためのイベントで今年で4年目となります。

参加留学生の国籍も多岐にわたり、皆、真剣な表情で積極的に質問したり、企業担当者の説明に聞き入っていました。

Global Rookies Cafeも開設し、日本語・中国語・英語によるキャリアカウンセリングや、資料ライブラリーコーナー、在留資格等入社手続き相談を行いました。又2日間で46名のインターンシップ生にも参加してもらいそれぞれの企業ブースでの手伝いをしてもら

日程	テーマなど
1日目	通訳者の心構えとマナーと守秘義務やモラルについて・ケーススタディ 在留資格の基礎知識
2日目	国民健康保険・生活保護 ロールプレイ・ワークショップ
3日目	母子福祉の制度・DV被害者支援制度 ロールプレイ・ワークショップ

たり、受付担当として運営協力してもらったりしたりして、企業サイドの視点での仕事をしてもらい、その後、それぞれに興味のある企業ブースにおいて説明会・面接会に参加してもらい、より密度の濃い就職活動をこなしてもらいました。

なお、次の合同企業説明会は2012年1月の予定です。



説明会を受けている留学生たち

(3) 大阪府外国人情報コーナーだより

■住民税

外国人の方もその年の1月1日時点で大阪府内に住所があり、一定額以上の収入がある場合は、住民税を納めることとなります。住民税は前年度の所得を基に計算されますので、来日して1年目は課税されませんが、2年目からは給与の天引きまたは、納税通知書に基づいて支払います。課税所得金額に一律10%(6%市民税+4%府民税)を掛けた額が所得割額となります。これに均等割額の3000円(市民税)+1000円(府民税)を加えた額が基本的な個人の住民税となります。市民税と府民税はまとめて市役所に支払います。外国人の方の場合在留資格更新時に住民税の課税および納税証明書が必要とされることもありますので、納税の義務を果たしましょう。ただし、災害で被害に遭ったり、生活保護を受給している場合、ま

た一定の所得以下の失業者や所得減少者などの場合は、住民税の減額や免除の適用を受けることができますので、市役所で早めに相談してください。また、帰国される場合は、住民税の支払いを済ませてください。

◎大阪府外国人情報コーナー

(月~金曜日(祝日を除く))

(対応時間:9:00~17:30)

専用電話:06-6941-2297 FAX:06-6966-2401

E-mail:jouhou-c@ofix.or.jp

対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

(4) ネットワーク

■【JICA ボランティア活動紹介】采女和史(うねめ かずし)隊員(派遣国:ネパール、職種:青少年活動)

私の配属先は、首都カトマンズにある NGO が運営する孤児院です。この孤児院は『バルマンディール』という名前で、バルマンディールには0~18歳の男女約200人が暮らしています。子どもたちはバルマンディールで寝食を共にし、学校に通います。

私のバルマンディールでの活動は、主に『赤ちゃんたちのお世話』と『子どもたちの遊び相手』です。赤ちゃんたちには、ミルクをあげたり、おしめを替えたり、抱っこしてあやしたりします。子どもたちには、絵本を読み聞かせたり、手遊びや歌を教えたり、折り紙を教えたり、ボール遊びをしたりします。また、毎日の日課として、『子どもたちの小学校の送り迎え』もします。子どもたちは私の送り迎えをいつも楽しみにしてくれていて、一緒に手をつなぎながら学校での出来事をたくさんお話します。

協力隊の活動にはいろいろな活動があると思いますが、私の活動は、子どもたちの『心に残る活動』だと思います。子どもたちに「僕(私)は、愛されてるなあ。嬉し

いなあ。」と感じてもらい、子どもたちの心が豊かに育ってくれることを願っています。



小学校の送り迎えの様子

いなあ。」と感じてもらい、子どもたちの心が豊かに育ってくれることを願っています。東日本大震災でお亡くなりになられた方々、ご冥福をお祈りいたします。東日本大震災で被害に遭われた方々、心よりお見舞い申し上げます。ネパールはアジア最貧国の一つに位置付けされており、とても厳しい生活を送っている人もたくさんいます。そんな苦しい生活の中、ネパール人たちは助け合い、支え合い生きています。今回の震災の影響で、日本の、特に関東や東北に住む方々は、とても苦しく辛い生活を強いられている事と思いますが、こんな時こそ、みんなで助け合い、支え合い生きて行く事が大切だと思います。

(5) オリオン ニュース

■ウェルカムパーティの開催

OFIX が運営する「大阪府堺留学生会館オリオン寮」において、新たに入居した留学生を歓迎するとともに、留学生の相互交流と地域住民とのコミュニケーションを深めることを目的とした、留学生の自主企画による交流会(ウェルカムパーティ)を5月21日(土)に開催しました。



パーティの様子

北堺警察署の方に留学生達が日本で安心して生活できるように、安全対策についてご指導いただきました。地元自治会の方々には、書道のご指導をしていただきみんなで楽しく日本の童謡を歌いました。

フランス人留学生がヒップホップダンスを披露してくれ、会場の熱気は最高潮！！

最後に、参加者全員ビンゴゲームで賞品争奪戦。

今回は大阪府国際交流・観光課の方々が御有志により、

威勢の良いハチ巻き姿でたこ焼きを焼いてくださいました。留学生たちも楽しそうにたこ焼きをひっくり返しながらか、アツアツのたこ焼きを美味しく口に頬張っていました。

とても楽しく、有意義な交流会となりました。次の交流会は12月に開催する予定です。



たこ焼きを焼く寮生

●大阪府堺留学生会館(オリオン寮)入居者募集中！
※ 詳細はこちら <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>

